土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　令和3年度　砂防指定地内河川 中津岡川　砂防設備緊急改築事業に伴う業務位委託

事業名 または 工事名　令和3年度　砂防指定地内河川 中津岡川　砂防設備緊急改築事業に伴う業務位委託

調査目的及び調査対象　砂防 砂防

ボーリング名	Bor.No.1	**調査位置**	広島県廿日市市大野			**北緯**	34° 18′ 33.35″
発注機関	広島県西部建設事務所廿日市支所			**調査期間**	2021年 9月 16日 ～ 2021年 9月 22日	**東経**	132° 15′ 58.94″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 74.78m	**角度**	180° 上下 90° 0° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南 0°	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90° 0°
総削孔長	12.00m	**使用機種**	**試錐機** コンセック SPX-16A	**エンジン**	有光 CSE-316CK2	**ポンプ**	ホンダ EU16i

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
1				コンクリート		灰白～橙茶			顕生代	提体コンクリート。 20mm～40mm程度の骨材を含む。 最大L=40cm大の粗石を含む。 全般的に小さな空隙を含む。 GL-0.45m～0.50m間、セメント分溶出。 GL-2.10m付近貝殻編の混入が認められる。 GL-2.65m付近セメントの一部が溶出。 GL-5.00m以深、粗石が増加する。 GL-7.45m～-7.50m、骨材が風化し土砂化している。	09/17 09/21
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8	66.40	8.38									
9				花崗岩		橙茶～茶			古第三紀	粗粒黒雲母花崗岩。 GL-8.85mまではマサ化が著しい。 コア肌なめらかで硬質であるが、水平～低角度亀裂が発達する。 そのため、亀裂部よりコアは分離しやすく亀裂部は破砕されマサ化している。 岩級区分ではDH～CM級に相当する。	
10											
11											
12	62.78	12.00									
13											
14											

標準貫入試験

深度－N値図（0 10 20 30 40 50）

N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
750	9.00 / 9.02	50 / 20			50 / 20	20	
750	10.00 / 10.02	50 / 20			50 / 20	20	
750	11.00 / 11.02	50 / 20			50 / 20	20	
375	12.00 / 12.04	50 / 40			50 / 40	40	

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
2.65 / 2.75	C-1	⑦	圧縮試験		9/17
9.00 / 9.02	P-1	⊖			9/21
10.00 / 10.02	P-2	⊖			
11.00 / 11.02	P-3	⊖			
12.00 / 12.04	P-4	⊖			9/22